

天売地区「町政懇談会」を開催しました

8月24日、天売地区で町政懇談会を開催し26名のみなさんが参加しました。町からは町長はじめ、課長などが出席しました。みなさんとの意見交換の一部(要旨)をご紹介します。

はじめに町から、「公共施設マネジメント計画」についての説明を行いその後、意見交換を行いました。

◆印は参加者の発言内容
▼印は町長はじめ、町の発言内容です。掲載の都合から、発言の内容は一部抜粋して掲載しています。

◆島で生まれて、島を離れたが、これからUターンしてこようと思っている。人口減少していく中でこれからこの町、この島をどのようにしていくかと考えているか。

◆大変難しい。天売島には600種類いる渡り鳥のうち300種類が来ているように渡り鳥が多い。猫のことにしても、獣医師会や旭山動物園長などの協力により、馴化や里親も見つける事業を行っている。海産物については昔より量は少なくなっていますが、金額は上がっています。10年後に(人口が)増加していることは難しいが、環

境、観光、自然などがあり急に減少することはないと思えます。現状から(人口)増加とまではいかなくとも、現状維持をしていきたい。また、北海道では西蝦夷観光という事業で、札幌から稚内までの間の観光ルートへの模索や様々な事業を計画・実施しています。それにより、広域での周遊観光として外国からの誘客を図っています。

◆天売高校はおかげさまで今年度は札幌と東京から生徒がきました。天売高校のOBとしてうれしい。今後よろしくお願いします。

◆ふるさと納税について、上士幌町の竹中町長は天売島出身で寄付金が何億となっている。増毛町も多い。羽幌町はどうなっているか。

▼寄付金制度については平成20年度から実施しています。返礼品については昨年度から取り組んでいて、インターネットで手続きが行えるクレジット決済をできるようにしたのが昨年の6月からで、そこから寄付額が増え始め、昨

年1年は約7千万円の寄付をいただきました。返礼品の魅力という部分もあるが、この制度の本質である地域(羽幌・天売・焼尻)を応援してくれる方、町の取り組みを理解していただけるようにPR活動を実施しています。

◆3月下旬にほつと号の無料乗車券をいただいたが、島民の場合ほつと号を使う機会がないので、もう少し緩やかな対応で、離島の状況を踏まえた独自の事業をしていただきたい。温泉入浴券についても同じです。離島ということを考えてほしいです。

▼要望として担当課で協議します。

◆天売は山を囲んで4つの展望台があって、その中で愛鳥展望台にある愛鳥の碑は以前台座の上に女性の像があったが、今は台しかなないので周りの自然と馴染むような何かを作してほしい。また、トイレもあるが使っているのか使えないのかわからない状況なので、使うのであれば、観光の人が見たら見苦しいので整備してほしい。

▼現地を見ます。

◆富磯の住宅のところに木(枝)が生い茂っている。2・3年前に一度切ってもらっているが、また切ってほしい。できれば、定期的にお願ひしたい。

▼明日、現地を見ます。

◆6月から8月の高速船3割引でお客が喜んでいる。来年もぜひ継続してほしい。

▼事業期間が終わっていないため、集計が出ていないので、まだはっきり言えませんが、昨年並みの収益があったのではないかと思えます。昨年の収益を下回っていない状況であれば、継続したいと考えています。



◆天売のフェリー駅の横にあるオロロン鳥のレプリカを撤去予定と聞いているが、空いた場所にベンチを設置して欲しい。例えば、背もたれに天売島を意識した海鳥をデザインするなど特徴のあるものを検討してほしい。

▼いい案があつて、予算の都合がつけば考えます。

◆空き家を改修しゲストハウスとして利用するため、空き家改修補助金を利用しようとしたが、その際、対象が個人住宅のみとされ、営業施設は対象外となっていますが、その理由を教えてください。

▼営業施設については、商工で有利な支援制度があるため、

そちらを活用していただくことになり、個人住宅の場合にはそれがないため、個人住宅向けの制度として空き家改修補助金やリフォーム制度を対象としています。

◆お風呂やトイレは個人で使用する場合もあるので、その部分は認めてもらえないのでしょうか。

▼営業で使うのであれば、個人とは判断できません。制度の趣旨をご理解願ひたい。

◆空き家に残されたごみの処分についても、補助の対象となっていない。他の町では補助しているところもあるが、今後検討の余地はないのでしょうか。

▼他の町の制度は今わかりませんが、ごみは自らの責任で処理するのが普通で、建物の所有者の責任で行うものと考えています。他の町の状況については戻って調べてみます。

◆空き家の補助とは別に移住者に対する支援として、例えば転入奨励金、持ち家取得の補助などを考えて欲しい。

▼検討します。

◆港の後ろの法面にある階段(避難路)について、階段を上がっても草が生い茂ってどこにも行けない。また、坂本さんの家の横の階段は立入禁止となっていて、そこも上がる草が生い茂っている。草をきれいに刈れば灯台まで行くこともできるので、観光も含め有効活用できるのでは。

◆あそこは、港の急傾斜地を整備した時に作られたもので、本来は(避難路として)利用するためのものではないと聞いています。

◆上つてはいけないものなのであれば、そのことをきちんと広報してください。

▼作られた経緯も含め持ち帰って確認して、周知については検討します。

◆赤岩展望台の付近の道に砂利道の部分があり、スクーターで転んだ人がいると聞いている。工事については観光時期を避けてほしい。

▼留萌建設管理部羽幌出張所へ連絡します。

焼尻地区町政懇談会の開催について

先月、台風9号の影響により中止となりました、焼尻地区町政懇談会を下記のとおり開催しますので、みなさんお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

日時 9月28日(水) 午後6時30分から
場所 焼尻総合研修センター

町からの話題提供：「公共施設マネジメント計画について」

お問い合わせ
地域振興課広報広聴係
☎68-7013(課直通)